【】鎌倉時代

【】鎌倉幕府の成立

[源頼朝の挙兵]

[問題1]

次の文章中の①～④に適語を入れよ。

(　①　)は，1180 年に挙兵した後，(　②　)(神奈川県)を本拠地にして指揮をとった。(②)は東・北・西の三方を山で囲まれ，南は相模湾に面しているため守りやすい土地であった。平氏との戦いで，(①)は(②)にいて，弟の(　③　)らを派遣した。(③)は一ノ谷の戦い，屋島の戦いで平氏を破り，1185 年，(　④　)(山口県)の戦いで平氏を滅亡させた。

[解答欄]

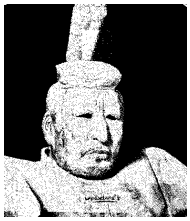
①	②	③	④

[問題2]

次の各問いに答えよ。

(1) 右図の人物はだれか。

(2) (1)が本拠地にしたのはどこか。①地名を答えよ。②その場所を地図中の A～E から選べ。③①を本拠地に定めた理由を「山と海」という語句を使って簡潔に説明せよ。



(3) ①(1)の弟で源氏の総大将として平氏を滅ぼしたのは誰か。②平氏を滅ぼした場所はどこか。③②の場所を地図中の A～E から選べ。

[解答欄]

(1)	(2)①	②	
③			
(3)①	②	③	

[鎌倉幕府の始まり]

[問題3]

次の文章中の①～⑥に適語を入れよ。

後白河上皇は，源頼朝とその弟の(　①　)が不仲になったことにつけこみ，(①)の願いを受けて頼朝追討を命じた。これに対して源頼朝は軍を京都に送って後白河上皇にせまり，(①)をとらえることを名目に，(　②　)と(　③　)を任命する権利を認めさせた。(②)は国ごとに置かれ，国の中の軍事・警察や御家人の統率を行った。(③)は荘園や公領の管理，年貢の取りたて，警察にあたった。こうして源頼朝は，本格的な武士の政権である(　④　)を開いた。これ以降を鎌倉時代という。(①)は平泉を根拠地にしていた(　⑤　)氏をたよって逃れた。源頼朝は(①)をかくまったことを理由に，(⑤)氏を攻めほろぼし，独立性の強かった東北地方も支配下においた。1192 年，源頼朝は朝廷より(　⑥　)に任じられた。

[解答欄]

①	②	③	④
⑤	⑥		

[問題4]

次の各問いに答えよ。

(1) 1185 年，源頼朝は軍を京都に送って後白河上皇にせまり，2 種類の役職を任命する権利を認めさせた。このうち，①御家人の統率や殺人などの重い犯罪の取り締まりにあたる役職は何か。②また，①はどのような場所に置かれたか。③年貢の取り立てなどにあたる役職は何か。④また，③はどのような場所に置かれたか。

(2) (1)によって成立した幕府を何というか。

(3) 1185 年から，1333 年に(2)の幕府が滅亡するまでの約 150 年間を何時代というか。

(4) 源頼朝は弟の義経をかくまったことを口実に，東北地方の何氏を攻め滅ぼしたか。

(5) 1192 年，源頼朝は朝廷より何という役職に任命されたか。

[解答欄]

(1)①	②	③	④
(2)	(3)	(4)	(5)

[幕府のしくみ]

[問題 5]

次の文章中の①～⑦に適語を入れよ。

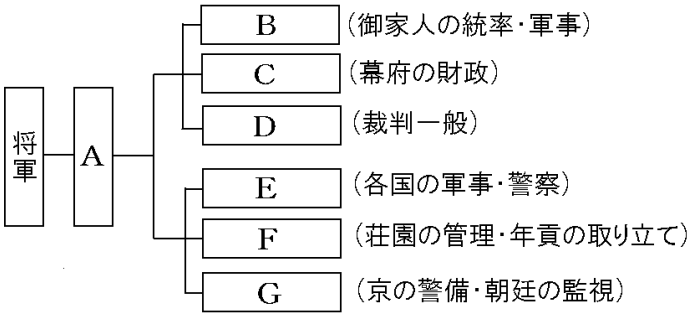
鎌倉幕府の組織は，御家人をまとめ軍事をあつかう(　①　)所，一般政務や財政をあつかう(　②　)所，裁判を行う(　③　)所からなっていた。また，国ごとに守護を，荘園や公領ごとに(　④　)を置いた。(　⑤　)は将軍を助けて政治をおこなう最高職であるが，これが設けられたのは源頼朝の死後で，(　⑥　)氏が独占した。また，(　⑦　)は，1221 年に起こった承久の乱の後に，朝廷を監視するために設置された。

[解答欄]

①	②	③	④
⑤	⑥	⑦	

[問題 6]

次の鎌倉幕府のしくみで，A～G にあてはまる役職名を答えよ。



[解答欄]

A	B	C	D
E	F	G	

[御恩と奉公]

[問題 7]

次の文章中の①～④に適語を入れよ。

将軍と(　①　)(家来となった武士)は(　②　)と(　③　)の関係で結ばれていた。(②)の中で一番重要なのは，(①)の土地支配を保障したことであった。源頼朝は(①)に対し，おもに(　④　)に任命することによって，先祖伝来の領地の支配を保証した。このような(②)に対し，(①)は，平時には，京都や鎌倉の警護にあたる義務を負い，戦時には，命をかけて鎌倉殿(源頼朝)のために戦った。これが，(③)である。さらに，命をかけて戦って，てがらをたてたときには，没収した敵の領地を恩賞として与えられたが，これも(②)の 1 つである。

[解答欄]

①	②	③	④

[問題 8]

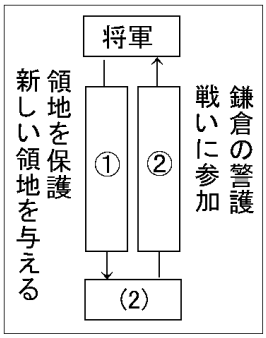
次の文を読んで，後の各問いに答えよ。

鎌倉幕府の初代将軍の(　　)は，<u>彼と主従関係を結んだ武士</u>を統率し，武士による政治のしくみを整えていった。

(1) 文中の(　　)にあてはまる人名を答えよ。

(2) 下線部について，このような武士は何と呼ばれたか。

(3) 右図について，①，②にあてはまる語句を答えよ。



[解答欄]

(1)	(2)	(3)①	②

【】執権政治・承久の乱

[執権政治・承久の乱]

[問題9]

次の文章中の①～⑦に適語を入れよ。

源頼朝の死後，幕府の実権は(　①　)時政(頼朝の妻である(①)政子の父)がにぎった。以後，(①)氏は将軍の力を弱めて(　②　)の地位を独占して幕府の実権をにぎった。これを(②)政治という。第 3 代将軍の源実朝が殺害される事件が起きると，幕府の動揺を好機とみた(　③　)上皇は，1221 年に，第 2 代執権の(①)義時追討の命令を出し，幕府を倒そうと兵をあげた。これが(　④　)の乱である。朝廷方と戦えば「朝敵」となるのではないかと動揺した御家人を前に，(　⑤　)の未亡人である(　⑥　)が，「みなの者，よく聞きなさい。これが最後の言葉です。(⑤)公が朝廷の敵((　⑦　)氏)をたおし，幕府を開いてこのかた，官職といい，土地といい，その恩は山より高く，海よりも深いものでした。･･･名誉を大事にする者は，京都(朝廷)に向かって出陣し，逆臣をうち取り幕府を守りなさい。」と説得した。

[解答欄]

①	②	③	④
⑤	⑥	⑦	

[問題10]

次の各問いに答えよ。

(1) 源頼朝の死後，幕府の実権を握ったのは，①何氏か。②また，その政治を何というか。

(2) 「みなの者，よく聞きなさい。これが最後の言葉です。頼朝公が 朝廷の敵をたおし，幕府を開いてこのかた，官職といい，土地といい，その恩は･･･(中略)。名誉を大事にする者は，京都に向かって出陣し，逆臣を討ち取り幕府を守りなさい。」この言葉は，①何という乱のときに，②だれが御家人に訴えたものか。

(3) (2)の乱の首謀者である上皇の名前を答えよ。

(4) (2)の乱のときの幕府の執権は誰か。

[解答欄]

(1)①	②	(2)①	②
(3)	(4)		

[承久の乱の後]

[問題11]

次の文章中の①～⑥に適語を入れよ(または，適語を選べ)。

承久の乱で, 幕府は大軍を率いて上皇方を破り, 後鳥羽上皇は(　①　)(島根県)に流された。乱後，幕府は，(　②　)を監視するために，京都に(　③　)という役所を置いた。また，上皇方についた貴族や④(東日本／西日本)の武士の領地を取り上げ，地頭に⑤(東日本／西日本)の御家人を任命した(恩賞として土地を与えた)。これによって，幕府の支配力は⑥(東日本／西日本)にも広がっていちだんと強まった。

[解答欄]

①	②	③	④
⑤	⑥		

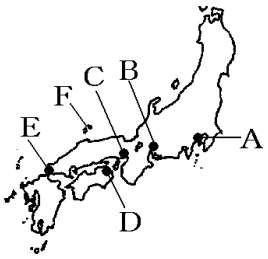
[問題12]

次の各問いに答えよ。

(1) 承久の乱の後，①京都に新たにおかれた役所は何か。②また，その目的は何か。「朝廷」という語句を使って簡単に説明せよ。

(2) 承久の乱の後，①後鳥羽上皇はどこに流されたか。②またその場所を右図のA～Fから選べ。

(3) 承久の乱の後に鎌倉幕府の支配力はどのように変化したか。「東日本」「西日本」という語句を使って説明せよ。



[解答欄]

(1)①	②	(2)①
②	(3)	

【】地頭の荘園侵略・御成敗式目

[地頭の荘園侵略・御成敗式目]

[問題 13]

次の文章中の①～③に適語を入れよ。

承久の乱の後，地頭の勢力が強くなり荘園への支配権を拡大していったため，荘園領主との間で争いがさらに激しくなった。この争いは幕府によって裁かれ，土地の半分が地頭にあたえられる(　①　)が行われたりした。農民は荘園領主と地頭の二重支配に苦しんだ。

公平な裁判制度を確立する目的もあって，1232 年，執権の(　②　)は，裁判の基準として(　③　)をつくった。

[解答欄]

①	②	③

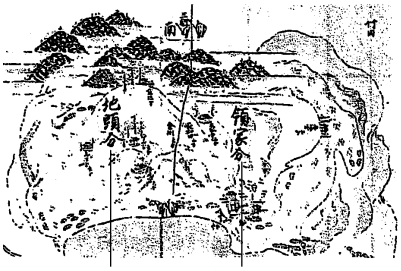
[問題 14]

次の各問いに答えよ。

(1) 地頭と領主(領家)との間には，争いがたびたび起こった。この争いは幕府によって裁かれ，右の絵図のように土地の半分が地頭にあたえられたりした。これを何というか。

(2) 1232 年，領地や裁判などについての武士のならわしをまとめた法律が作られたが，何という法律か。

(3) (2)を定めた執権は誰か。



[解答欄]

(1)	(2)	(3)

【】武士と民衆の生活

[武士の生活]

[問題 15]

次の文章中の①～③に適語を入れよ。

荘園や公領に館を構えた武士は，つねに馬や弓矢の武芸によって心身をきたえていた。「(　①　)」や「武士(もののふ)の道」などと呼ばれる，名誉を重んじ，恥をきらう態度や武士らしい心構えが育っていった。武士の家は，一族の長である(　②　)が中心となって子や兄弟などをまとめ，団結していた。領地は(　③　)相続で，女子にもあたえられたので，女性の地頭も多くいた。

[解答欄]

①	②	③

[農業などの発達]

[問題 16]

次の文章中の①，②に適語を入れよ。

鎌倉時代，牛や馬の利用，鉄製の農具の普及，草や木を焼いた灰を肥料として使うことなどで農業生産が向上した。また，表作として米を作り，裏作として麦を作る(　①　)も行われるようになった。農業生産の向上は，農業以外にたずさわる人々を生み出す余裕を社会に与え，農村には，農具を作る鍛冶屋や染物をあつかう紺屋などの手工業者が住みついた。寺社の門前や交通の便利なところでは，右図のような(　②　)が開かれるようになった。

[解答欄]

①	②

【】鎌倉時代の文化

[東大寺南大門・金剛力士像]

[問題17]

次の文章中の①～④に適語を入れよ。

A

B

鎌倉時代には，貴族の伝統文化のうえに，武士や民衆の，親しみがあり，(　①　)感じを与える文化が発達した。この時代の代表的な彫刻は右図 B の(　②　)像で，(　③　)の作である。写実的で(①)のが特徴である。(②)像が置かれている右図 A の(　④　)(現在の奈良市にある)は鎌倉時代に再建された。

[解答欄]

①	②	③	④

[問題18]

次の各問いに答えよ。

(1) 右の資料の像を何というか。

(2) (1)の像の作者は誰か。

(3) (1)の像が置かれている寺の門を何というか。

(4) 鎌倉時代の文化の特色を「貴族」「武士や民衆」「力強い」の語句を使って説明せよ。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)	
(4)			

[文学]

[問題 19]

次の文章中の①～⑥に適語を入れよ。

「祇園精舎の鐘の声，諸行無常の響きあり。･･･」で始まるのは(　①　)物語である。平氏の繁栄から没落までをえがいた(①)物語は，(　②　)法師によって広められた。和歌集としては，後鳥羽上皇の命令で藤原定家らが編集した(　③　)和歌集がある。随筆としては，(　④　)法師の(　⑤　)(「つれづれなるままに，日ぐらし硯にむかいて･･･」)，鴨長明の(　⑥　)(「ゆく河の流れは絶えずして，しかももとの水にあらず。･･･」)がある。

[解答欄]

①	②	③	④
⑤	⑥		

[問題 20]

次の各問いに答えよ。

(1) 平氏の繁栄と滅亡を情感豊かにえがいた軍記物は何か。

(2) (1)は，字の読めない武士や農民にも広められたが，誰によって広められたか。

(3) ①鎌倉時代の代表的な和歌集は何か。②また，その編者は誰か。

(4) 徒然草の作者は誰か。

(5) 方丈記の作者は誰か。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)①	②
(4)	(5)		

[鎌倉仏教]

[問題21]

次の文章中の①～⑬に適語を入れよ。

鎌倉仏教の各宗派は，(　①　)やすく，実行しやすかったので，民衆や武士の間に広がっていった。鎌倉仏教の第一の系統は，浄土信仰の流れをくむ念仏(南無阿弥陀仏)の系統である。(　②　)は(　③　)宗を開き，「南無阿弥陀仏」と唱えさえすれば極楽浄土に往生できると説いた。(②)の弟子の(　④　)は(　⑤　)宗を開き，「善人ですら往生できる，まして悪人ならなおさらのことだ」という悪人正機説を唱えた。(　⑥　)は(　⑦　)宗を開き，布教の方法として右図のような(　⑧　)を取り入れ，全国を歩きまわって布教した。

鎌倉仏教の第二の系統は，(　⑨　)宗である。(　⑩　)は宋にわたって(⑨)宗を学び，臨済宗を開いた。(　⑪　)というきびしい修行を通して自分でさとりを開くことを重視したが，これは武士の気風によく合ったため，武士の間に広がり，幕府の保護を受けた。(　⑫　)は，ただひたすら座禅に徹せよと説き，山中にこもって曹洞宗を開いた。第三の系統は，題目(南無妙法蓮華経)の系統である。(　⑬　)は(⑬)宗(法華宗)を開き，法華経こそ仏教の根本であると説き，他宗をきびしく批判した。

[解答欄]

①	②	③	④
⑤	⑥	⑦	⑧
⑨	⑩	⑪	⑫
⑬			

[問題22]

次の各問いに答えよ。

(1) ①浄土信仰を発展させ，「阿弥陀仏の救いを信じて念仏せよ」と説いたのは誰か。②また，何という宗派を開いたか。

(2) ①「阿弥陀仏の救いを信じる心さえあればよく，自分の罪を自覚した悪人こそ救われる」と説いたのは誰か。②また，何という宗派を開いたか。

(3) ①各地をまわって踊念仏を広めたのは誰か。②また，何という宗派を開いたか。

(4) ①法華経こそ仏教の根本であるとしたのは誰か。②また，何という宗派を開いたか。

(5) 座禅により自力でさとりを開くことを重視した曹洞宗と臨済宗をあわせて何宗というか。

(6) (5)のうち，臨済宗の開祖は(　①　)で，曹洞宗の開祖は(　②　)である。

(7) 以上のように，鎌倉時代に新しい仏教がおこってきたが，それらの教えが急速に広まっていった理由を簡単に説明せよ。

[解答欄]

(1)①	②	(2)①	②
(3)①	②	(4)①	②
(5)	(6)①	②	
(7)			

【】元寇

[モンゴル帝国・元]

[問題23]

次の文章中の①～⑧に適語を入れよ。

13 世紀の初め，(　①　)・ハンは，モンゴルの部族を統一して国を建設した。その子や孫は，その国を広大なユーラシア大陸の東西にまたがる(　②　)帝国に成長させた。

5 代目の(　③　)・ハンは，(②)帝国のうち，中国・モンゴルなどの地域を本国として，1271 年に首都を(　④　)(現在の北京)におき，国号を(　⑤　)と定めた。さらに，1279 年には(　⑥　)をほろぼし中国全土を支配下に置いた。イタリアの商人(　⑦　)は(③)に 17 年間仕え，帰国後，その体験をもとに「東方見聞録」を著した。その中で日本のことを「(　⑧　)の国ジパング」として紹介した。

[解答欄]

①	②	③	④
⑤	⑥	⑦	⑧

[問題24]

次の各問いに答えよ。

(1) 13 世紀のはじめ，モンゴル高原で遊牧生活をしていたモンゴルの部族を統一して国を建設したのは誰か。

(2) (1)の孫にあたる人物で，国号を元と改めたのは誰か。

(3) 元によって滅ぼされた中国の王朝は何か。

(4) ①元の首都は何という都市であったか。②また，それは，現在は何という都市か。

(5) ①元に旅行し，旅行記の中でわが国を「ジパング」とよび，黄金の島と紹介し，ヨーロッパの人々のアジアへの関心を高めた人物はだれか。②また，その著作は何か。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)
(4)①	②	(5)①
②		

[元寇]

[問題25]

次の文章中の①～⑨に適語を入れよ。

元の(　①　)・ハンは朝鮮半島の(　②　)を征服した後，日本も従うようにと使者を送ってきたが，執権の(　③　)はこれを拒絶した。

1274 年，元軍 3 万が九州の(　④　)湾に上陸し，(　⑤　)戦法と(　⑥　)を使った武器によって幕府軍をなやましたすえ，内紛や暴風雨のために引き上げた((　⑦　)の役)。

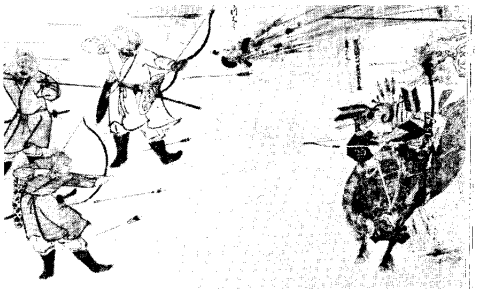
さらに，元は宋をほろぼすと，1281 年，約 14 万の大軍で襲来した。幕府軍は，(④)湾沿いに築いた石の防壁を利用して戦った。元の大軍は上陸できないまま，暴風雨に襲われて大損害を受けて退却した((　⑧　)の役)。この 2 度にわたる元の襲来をあわせて(　⑨　)という。

[解答欄]

①	②	③	④
⑤	⑥	⑦	⑧
⑨			

[問題26]

右図は，中国のある王朝の軍が日本に来襲したときの様子を表している。次の各問いに答えよ。



(1) このときの中国の王朝は何か。

(2) このときの中国の皇帝は誰か。

(3) このときの幕府の執権は誰か。

(4) (1)が日本に攻めてきたのは，朝鮮半島のある国を屈服させた後であった。何という国か。

(5) (1)の第 1 回目の来襲を(　①　)といい，第 2 回目の来襲を(　②　)という。また，この 2 回の来襲を合わせて(　③　)という。

(6) (1)の第 1 回目の来襲の後で，幕府が九州の御家人に命じて博多湾の沿岸に築かせたものは何か。

(7) (1)の軍が日本軍を苦しめた理由について，図を参考に，簡潔に説明せよ。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)	(4)
(5)①	②	③	(6)
(7)			

【】鎌倉幕府の滅亡

[鎌倉幕府の滅亡]

[問題 27]

次の文章中の①～⑦に適語を入れよ。

元寇では戦いに勝っても(　①　)が増えたわけではなかったので，幕府は御家人に恩賞として(①)を与えることができなかった。このため，御家人は幕府に不満をいだくようになった。また，領地の(　②　)相続によって生活が苦しくなり，高利貸しからの借金が返せず土地を失う者が出てきた。幕府は 1297 年に(　③　)令を出して御家人の窮乏を救おうとしたが，うまくいかなかった。

一方，商業の発達によって経済力をたくわえた御家人ではないあらたな武士が成長していった。彼らの中には，荘園の年貢を奪うなど，幕府の秩序を乱す者もおり，(　④　)とよばれた。こうした中，幕府のおとろえをみた(　⑤　)天皇は，幕府をたおして天皇中心の政治を取りもどそうと考え，楠木正成など，(④)とよばれた武士たちなどによびかけて兵をあげた。これに対して幕府は，大軍を京都にのぼらせた。しかし，有力な御家人の(　⑥　)は，幕府にそむいて，1333 年，京都の六波羅探題を攻め落とし，(　⑦　)も鎌倉に攻め込んで，鎌倉幕府をほろぼした。

[解答欄]

①	②	③	④
⑤	⑥	⑦	

[問題 28]

次の各問いに答えよ。

(1) 元寇の後，鎌倉幕府と御家人の関係はどうなっていったか。「恩賞」「土地」「不満」のことばをすべて使って説明せよ。

(2) 生活が苦しくなった御家人を救おうとして，1297 年に幕府が定めた法令を何というか。

(3) この当時，御家人の生活が苦しくなった原因を「相続」の語句を用いて説明せよ。

(4) 近畿地方中心に鎌倉幕府に従わない武士が成長し，年貢をうばう武士も出てきた。このような武士は何と呼ばれていたか。

(5) (4)を代表する武士で，鎌倉幕府を倒すのに功績のあった人物を 1 人あげよ。

(6) 幕府にそむいて，京都の六波羅探題を攻めた有力な御家人は誰か。

(7) (5)や(6)などを味方につけて，1333 年に鎌倉幕府を倒した天皇は誰か。

[解答欄]

<table>
<tr><td colspan="4">(1)</td></tr>
<tr><td>(2)</td><td colspan="3">(3)</td></tr>
<tr><td>(4)</td><td>(5)</td><td>(6)</td><td>(7)</td></tr>
</table>

【】室町時代

【】建武の新政・南北朝の動乱・室町幕府

[建武の新政]

[問題 29]

次の文章中の①～④に適語を入れよ。

1333 年に鎌倉幕府をほろぼした後，(　①　)天皇は(　②　)の新政を始めた。しかし，(　③　)を重視する政策をとったため武士の不満が高まった。また，税の軽減は行われず，戦乱による苦しみを考えずに宮殿の造営を考えるような政治の失敗もあいついだ。「このごろ都ではやっているものは，夜襲，強盗，にせの天皇の命令。･･･」という(　④　)落書は，(②)の新政による混乱を痛烈に批判したものである。

[解答欄]

①	②	③	④

[問題 30]

次の各問いに答えよ。

(1) 鎌倉幕府をたおす中心になった天皇は誰か。

(2) (1)の天皇の行った政治を何というか。

(3) 「このごろ都ではやっているものは，夜襲，強盗，にせの天皇の命令。･･･」という政治や世の中の混乱を痛烈に批判した落書は何か。

(4) (2)が 2 年ほどで失敗することになった理由を，「貴族」「不満」という語句を使って簡単に説明せよ。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)	
(4)			

[南北朝の動乱・室町幕府]

[問題31]

次の文章中の①～⑨に適語を入れよ。

建武の新政に対する武家の不満が高まり，(　①　)が武家の政治の復活を呼びかけ兵をあげると，新政は 2 年ほどでくずれた。(①)は京都に新たに天皇を立てた。これを(　②　)朝という。後醍醐天皇は(　③　)(奈良県)に逃れたが，これを(　④　)朝という。(①)は 1338 年に，(②)朝によって(　⑤　)に任命されて，京都に(　⑥　)幕府を開いたが，幕府の支配力は弱く，1392 年に第 3 代将軍(　⑦　)が(　⑧　)を統一させるまでの約 60 年間，(⑧)の動乱が続いた。(⑧)の動乱の中で，守護は国内の武士を家来にしていき，その国全体を支配する(　⑨　)に成長していった。

[解答欄]

①	②	③	④
⑤	⑥	⑦	⑧
⑨			

[問題32]

次の各問いに答えよ。

(1) 建武の新政に対して武士の不満が高まったが，武士の政治の復活を呼びかけて兵を挙げた中心人物は誰か。

(2) ①(1)の人物にそむかれた後醍醐天皇はどこに逃げたか。②また，それは現在の何県か。

(3) (1)の人物は，京都に新しい天皇をたてたが，この朝廷を何というか。

(4) (1)の人物は，(3)から①何に任命されて，②何という幕府を開いたか。

(5) 建武の新政が失敗に終わった後，約 60 年間戦乱が続いた。この戦乱の時代を何というか。

(6) (5)の争乱の中で，守護は次第に一国を支配する領主に成長していった。このような守護を何というか。

(7) (5)の争乱を終わらせた第 3 代将軍は誰か。

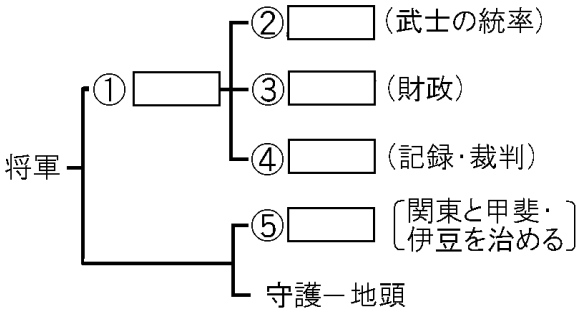
[解答欄]

(1)	(2)①	②	(3)
(4)①	②	(5)	(6)
(7)			

[室町幕府の組織]

[問題 33]

次の図は室町幕府のしくみを表している。①～⑤にあてはまる語句を書け。



[解答欄]

①	②	③	④
⑤			

【】日明貿易・朝鮮・琉球王国・蝦夷地

[足利義満と日明貿易]

[問題34]

次の文章中の①～⑧に適語を入れよ。

1368 年，中国では漢民族が元を倒して(　①　)を建国した。(①)は(　②　)という海賊のとりしまりを日本に求めてきたが，日本国内は南北朝動乱の末期で，これに対応できなかった。1392 年になって第 3 代将軍(　③　)は南北朝の統一を達成した。(③)は，(②)の取りしまりを約束し，さらに日本国王として(①)の皇帝に従う朝貢という形式をとって，1404 年に(　④　)貿易を始めた。このような形式をとってまで，(③)が(④)貿易を行ったのは，その利益が非常に大きかったためである。貿易船には，正式な貿易船と(②)を(　⑤　)するために(　⑥　)という合い札をもたせた。「本字(⑥)」などと書いた札を 2 つに分け，片方を(⑥)船がもち，片方を(①)の役所でもっていて，2 つの割札がきちんと重なるかどうかで，正式の貿易船と(②)を(⑤)した。日本からの輸出品は(　⑦　)，刀，硫黄，漆器などで，日本の輸入品は(　⑧　)，生糸，絹織物，書画，陶磁器などであった。(④)貿易がはじまると(②)の活動はおさまった。

[解答欄]

①	②	③	④
⑤	⑥	⑦	⑧

[問題35]

次の各問いに答えよ。

(1) 1368 年，中国では漢民族が元を倒して何という国を建国したか。

(2) 北九州や瀬戸内の武士などの中には，朝鮮半島や中国へ行き，貿易だけでなく，ときには海賊となり，米などをうばい取っていた人々がいた。この人々を何というか。

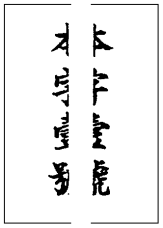
(3) (1)の国との間で貿易が始まったが，この貿易は何とよばれたか。

(4) (3)の貿易で使われた右図のような合い札を何というか。

(5) (4)の合い札が用いられたのはなぜか，説明せよ。

(6) (3)の貿易を始めた将軍は誰か。

(7) (3)の貿易の主な輸入品は何か。1 つあげよ。



[解答欄]

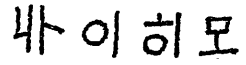
(1)	(2)	(3)	(4)
(5)			
(6)	(7)		

[朝鮮との貿易]

[問題 36]

次の文章中の①～④に適語を入れよ。

14 世紀末,(　①　)(人物名)が高麗を倒して(　②　)国を建国した。(②)国では，右図のような(　③　)という文字をつくるなど，独自の文化が発展した。朝鮮も，日本に倭寇の取りしまりを求め，さらに貿易を求めてきたので，将軍(　④　)は日朝貿易を始めた。日朝貿易では，日本の各地の守護大名などが貿易船を派遣して綿織物や仏教の経典を輸入した。



[解答欄]

①	②	③	④

[琉球王国の成立]

[問題 37]

次の文章中の①～④に適語を入れよ。

沖縄では,15 世紀はじめに(　①　)氏が(　②　)王国を建て首都の(　③　)に(③)城を築き，明，日本，朝鮮，東南アジア各地に進出して(　④　)貿易を行った。(④)貿易とは，他国からの輸入品を別の国へ輸出する貿易の形態である。

[解答欄]

①	②	③	④

[蝦夷地・アイヌ民族]

[問題 38]

次の文章中の①～④に適語を入れよ。

(　①　)地(現在の北海道)では,(　②　)民族が 13 世紀から狩りや漁，交易を行っていた。14 世紀になって津軽(青森県)の十三湊に根拠地を置く豪族の安藤氏が(②)の人々との交易を行うようになり，さらに 15 世紀になると，(①)地南部に本州の人々(和人)が(　③　)と呼ばれる根拠地を築き進出していった。交易がさかんになるにつれて，取引をめぐって(②)の人々は圧迫を受けるようになり，15 世紀半ばに，首長の(　④　)を中心とした大きな(②)民族の蜂起が起きた。しかし和人勢力はこの戦いに勝利し，支配をさらに広げていった。

[解答欄]

①	②	③	④

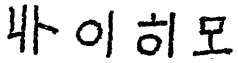
[問題 39]

次の各問いに答えよ。

(1) 朝鮮半島では，14 世紀末に高麗が滅亡し，何という国が建国されたか。

(2) (1)の国を建国したのは誰か。

(3) (1)の国で制定された右図のような文字を何というか。



(4) 15 世紀はじめ，沖縄島を統一したのは何氏か。

(5) (4)によってつくられた国の名前は何か。

(6) (5)の首都はどこか。

(7) 日本，明，朝鮮，東南アジアを相手に，(5)の国が行っていた貿易を何というか。

(8) 蝦夷地に古くから暮らしていた人々は何民族か。

(9) 15 世紀半ばに，本州の和人の進出に圧迫を受けた(8)の民族が蜂起したが，そのときの(8)の指導者である首長は誰か。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)	(4)
(5)	(6)	(7)	(8)
(9)			

【】農業・商工業の発達

[農業・商工業の発達]

[問題40]

次の文章中の①～⑪に適語を入れよ。

室町時代，農業では，鎌倉時代に始まった(　①　)(同じ土地で 1 年に 2 種類の作物を作る農業)がさらに広がった。田畑の耕作に牛馬を，かんがいに(　②　)を，肥料に牛馬のふんや堆肥を使うようになり，農業の生産性が向上した。また，麻やくわ，あい，茶などの商品作物の栽培も広がった。

室町時代，商業もさかんになり，(　③　)市が広く各地に生まれ，開かれるれる日数も増えた。取引には，中国から輸入された宋銭や明銭が使われた。これにともなって，運送業もさかんになり，(　④　)(馬の背に荷物を積んで荷物を運ぶ業者)，(　⑤　)(港の運送業・倉庫業者)などの運送業者が活躍した。交通の要所には，通行税をとるために幕府や寺社が(　⑥　)を設けた。金融業もさかんになり，京都や奈良では，(　⑦　)とよばれた質屋のほか，酒屋も金貸しを営んだ。(⑦)や酒屋，商人や手工業者は，同業者ごとに(　⑧　)とよばれる団体をつくり，公家や寺社に営業税を納めるかわりに，営業を独占する権利を認めてもらった。

都市も発達した。応仁の乱から復興した京都では，(　⑨　)衆と呼ばれる裕福な商工業者によって都市の政治が行われ，(　⑩　)祭も盛大にもよおされた。また，日明貿易や日朝貿易で栄えた(　⑪　)や堺でも，自治が行われた。

[解答欄]

①	②	③	④
⑤	⑥	⑦	⑧
⑨	⑩	⑪	

[問題41]

次の各問いに答えよ。

(1) 室町時代になると，同じ土地で 1 年に 2 種類の作物を作る農業が広まったが，このような農業を何というか。

(2) 交通の要地などで開かれるようになった市場を何というか。

(3) 室町時代，馬の背に荷物を積んで運ぶ運送業者があらわれた。この運送業者を何というか。

(4) 港町に倉庫をかまえ，年貢などの輸送・保管を行った運送業者を何というか。

(5) 朝廷，寺社などが通行料を取るために各地に設けたものは何か。

(6) 金融業を営んだ質屋は何と呼ばれたか。

(7) 取引に使われたお金にはどのようなものがあったか。2 つあげよ。

(8) 商工業者は同業者ごとに何という組合を作ったか。

(9) 京都などでは自治が行われたが，その中心となった有力商人を何というか。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)	(4)
(5)	(6)	(7)	(8)
(9)			

【】村の自治と土一揆

[村の自治と土一揆]

[問題42]

次の文章中の①～⑦に適語を入れよ。

室町時代，農村では(　①　)とよばれる自治組織が作られ，(　②　)という会合で，農業用水路の建設や管理,燃料や飼料をとる森林の利用や管理などについて,村のおきてを定めた。団結を固めた農民は荘園領主に対抗するようになり，不法をはたらく荘官をやめさせるよう荘園領主に要求したり,不作のときには年貢を減らすように要求し,認められないときには,全員が耕作をやめて逃げるなど，実力行使によって要求を認めさせたりした。

このような農民の力を，衝撃的な形で見せつけたのが，1428 年の(　③　)一揆であった。8 月に，まず近江の運送業者の馬借が(　④　)の帳消しを要求して立ち上がり，これに刺激されて，京都近郊の(①)村でも(④)の帳消しを要求して一揆を起こし，酒屋や(　⑤　)などの金貸しをおそって(④)の証文を焼き捨てるなどした。このような一揆を(　⑥　)という。この後，(　⑦　)政を要求する(⑥)が，京都やその周辺でひんぱんに起こるようになり，幕府もこれにおされて(⑦)政令を乱発するようになった。

[解答欄]

①	②	③	④
⑤	⑥	⑦	

[問題43]

次の各問いに答えよ。

(1) 室町時代，村の自治が発達したが，村ごとにつくられた自治的な組織を何というか。

(2) (1)を中心に団結を固めた農民が，年貢を減らす交渉をしたり，金融業者をおそったりする一揆をおこした。このような一揆を何というか。

(3) 近江の馬借や京都の農民が 1428 年におこした(2)は何か。

(4) (2)を起こした農民などが要求したことは何か。「借金の○○○」という形で答えよ。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)	(4)

【】応仁の乱・国一揆・一向一揆

[応仁の乱・国一揆と一向一揆]

[問題 44]

次の文章中の①～⑦に適語を入れよ。

強い権力をふるった第 6 代将軍足利義教の死後，幕府では守護大名間の勢力争いが起こった。(　①　)年，第 8 代将軍(　②　)のとき，将軍のあとつぎ争いと，細川氏と(　③　)氏の対立から，(　④　)の乱が起こった。戦乱は多くの守護大名をまきこんで 11 年も続き，京都から全国に広がった。(④)の乱の後，実力のある家臣が主君である守護大名の地位を奪うなど，家来が主人に打ち勝つ(　⑤　)の風潮が広がった。

1485 年，山城(京都府)南部の村は，地侍を中心にまとまりを強め，両派に分かれて争っていた守護大名の畠山氏を追い出し，自治による政治を 8 年間続けた。この一揆を(　⑥　)という。また，各地で浄土真宗(一向宗)の信仰で固く結ばれた地侍と農民が(　⑦　)を起こし，加賀(石川県)では, 1488 年, 守護大名を攻めほろぼし, 以降 100 年間自治を行った(加賀の(⑦))。

[解答欄]

①	②	③	④
⑤	⑥	⑦	

[問題 45]

次の各問いに答えよ。

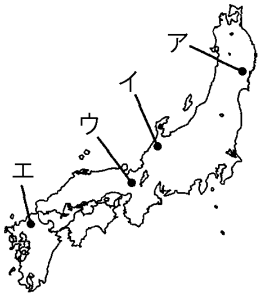
(1) 15 世紀後半，守護大名間の権力争いに将軍の相続争いが結びついて，11 年間も京都での争いが続いた。この争いを何というか。

(2) (1)に「守護大名間の権力争い」とあるが，対立した有力な守護大名は何氏と何氏か。

(3) (1)の時期の室町幕府の将軍を答えよ。

(4) (1)の後，下剋上の風潮が広がった。下剋上とはどのような風潮か。「家来」「主人」の語句を使って説明せよ。

(5) 1485 年，村々が地侍を中心としてまとまりを強めて守護大名の畠山氏を追い出して 8 年間自治を行った。①この一揆を何というか。②また，この一揆がおきた場所を右図のア～エから 1 つ選べ。



(6) 15 世紀後半，加賀の一向宗の信徒が守護を攻め滅ぼし，約 100 年間自治を続け，「百姓の持ちたる国」とよばれた。①この一揆を何というか。②また，この一揆がおきた場所を右図のア～エから 1 つ選べ。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)
(4)		(5)①
②	(6)①	②

【】戦国時代

[下剋上と戦国大名の登場]

[問題 46]

次の文章中の①～⑤に適語を入れよ。

応仁の乱以降，実力のある者が力をのばして上の身分の者に打ち勝つ(　①　)の風潮が広がった。(①)で守護大名の地位をうばって実権をにぎったり，守護大名が成長したりして，(　②　)大名が各地に登場した。応仁の乱以後の約 100 年間を(②)時代という。(②)大名は，領国支配のための(　③　)法という独自の法律を定めた。また，武士や商工業者を集めて(　④　)町をつくった。さらに，農業用水路の建設や鉱山の開発などにも力を注いだ。(　⑤　)銀山(島根県)は(②)大名の保護のもとで博多の商人によって開発され，産出された大量の銀は海外に輸出され世界的に大きな影響をあたえた。

[解答欄]

①	②	③	④
⑤			

[問題 47]

次の各問いに答えよ。

(1) 応仁の乱後，戦乱は全国に広がり約 100 年も続いた。この戦乱の時代を何というか。

(2) (1)の時代，大名の家来が実力をのばして大名の地位を奪うことも起こった。このように，下の身分の者が上の者を倒すことを何というか。

(3) (1)の時代，実力で領国を支配するようになった大名を何大名というか。

(4) (3)が領国統治のために制定した法令を何というか。

(5) (1)の時代，(3)が自分の城の周囲に家臣や商工業者を集めて町を発達させた。このような町を何というか。

(6) (3)の保護のもとで博多の商人によって開発された現在の島根県にあった銀山は何か。

[解答欄]

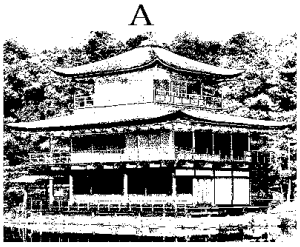
(1)	(2)	(3)	(4)
(5)	(6)		

【】室町時代の文化

[北山文化と東山文化]

[問題48]

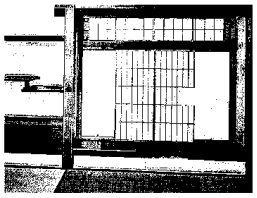
次の文章中の①～⑧に適語を入れよ。


A

(　①　)(図 A)は，第 3 代将軍の(　②　)が京都の(　③　)に建てた別荘で，金箔を用いた豪華絢爛なつくりで，第一層は寝殿造になっている。(①)には，公家の文化と(　④　)の文化との融合という(③)文化の特色がよく表されている。

応仁の乱後，第 8 代将軍の(　⑤　)は京都の(　⑥　)に(⑥)山荘とも呼ばれる(　⑦　)(図 B)を建て風流な生活を楽しんだ。(⑦)と同じ敷地内にある東求堂同仁斎に見られる(　⑧　)造(図 C)は，住宅を障子などで間仕切りして数室にわけ，畳を敷き，明障子や床の間などをもっているところに特徴がある。(⑧)造は，現在の和風建築のもとになっているといわれる。この義政の時代の，武家をにない手とする簡素で気品のある文化を(⑥)文化という。

B


C

[解答欄]

①	②	③	④
⑤	⑥	⑦	⑧

[問題49]

次の各問いに答えよ。

(1) 右図Aの建築物は何か。

(2) (1)を建てた将軍の名前を答えよ。

(3) (1)の建築物の第一層にとり入れられた，平安時代に成立した貴族の住宅の様式を何というか。

(4) (2)の時代の室町文化を特に何文化というか。

(5) (4)の文化の特色を「公家」「武家」の語句を使って説明せよ。

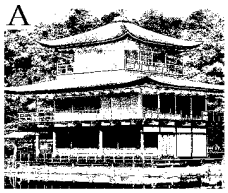
(6) 右図Bの建物の名を書け。

(7) (6)を建てた将軍の名前を答えよ。

(8) (7)の時代の室町文化を特に何文化というか。

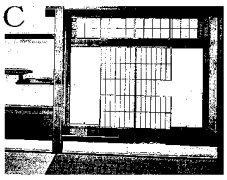
(9) (6)と同じ敷地内にある東求堂同仁斎に見られるCのような様式を何というか。

A



B

C



[解答欄]

(1)	(2)	(3)	(4)
(5)			(6)
(7)	(8)	(9)	

[能・水墨画など]

[問題50]

次の文章中の①～⑧に適語を入れよ。

平安時代から神社の祭りなどのとき，農民によって行われてきた田楽や猿楽は，足利義満の保護を受けた観阿弥・(　①　)親子によって(　②　)として大成された。(②)の合間には，(　③　)という喜劇が演じられた。右図のような，和紙に墨一色の濃淡でえがく絵画を(　④　)画という。禅僧の(　⑤　)が大成した。

室町時代，民衆が楽しむ文化が生まれた。「一寸法師」，「浦島太郎」，「ものぐさ太郎」などの(　⑥　)とよばれる絵本がつくられ，人々を楽しませた。また，和歌の上の句と下の句を，次々に別の人がよみあう(　⑦　)も流行した。戦国大名の上杉氏に保護されてきた(　⑧　)学校(栃木県)には，広く日本国内から人材が集まり，儒学を学んだが，そこでさまざまな情報を交換した人々は，その知識を各地に伝えた。

[解答欄]

①	②	③	④
⑤	⑥	⑦	⑧

[問題51]

次の各問いに答えよ。

(1) 田楽や猿楽は，ある芸能に大成された。この芸能を何というか。

(2) (1)を大成したのは誰か。2 人あげよ。

(3) (1)のあいまに演じられた喜劇は何か。

(4) 和紙に墨一色の濃淡で描く右図のような絵画を何というか。

(5) (4)を大成した人物は誰か。

(6) 「浦島太郎」や「物臭太郎」などの話をもとにした絵本を何というか。

(7) 和歌の上の句と下の句をつないでいく文学は何か。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)	(4)
(5)	(6)	(7)	